

# 前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

令和3年8月

沖縄防衛局

## 1 レッドリストサンゴ類の生息状況等について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① 調査で得られた知見の整理について	<p>【第 32 回環境監視等委員会】</p> <p>これまでの調査で得られたオキナワハマサンゴに関する生活史や繁殖状況等の知見を整理し、移植の成果を含めたとりまとめを行うこと。</p>	<p>令和 3 年 8 月で移植から 3 年間が経過したことから、これまでの調査で得られた知見を整理し、次回以降に提示する予定。</p>

## 2 サンゴ類の実行可能な環境保全措置について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
② 種苗生産対象種の選定の考え方について	<p>【第 32 回環境監視等委員会】</p> <p>種苗生産の対象種の選定の考え方について、大浦湾周辺における特徴的な種類および種苗生産の実績のある種類の双方を考慮することを理想とし、まずは実績のある種類を優先して検討を進めること。</p>	<p>具体的な種の選定について、種苗生産技術が確立されている実績のある種類から検討することとし、次回以降に提示する予定。</p>

## 3 工事の実施状況等について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
③ ジュゴン調査について	<p>【第 32 回環境監視等委員会】</p> <p>ジュゴン調査におけるドローンの活用検討においては、ドローンのメリット・デメリットを整理し、適切な方法で調査が行えるよう検討すること。</p>	<p>ドローンの特性について整理し、ドローンのジュゴン調査への利用について検討整理した結果を資料 8 に提示。</p>
④ 水の濁りの考察について	<p>【第 32 回環境監視等委員会】</p> <p>今後の水の濁りの考察について、できる限り波浪のデータによる客観的な情報を提示するよう努めること。</p>	<p>利用可能な波浪データの情報について検討を行い、整理した結果を資料 8 に提示。</p>